

平成18年8月8日
平河町二丁目地区市街地再開発準備組合

平河町二丁目東部南地区（東京都千代田区）第一種市街地再開発事業 ～ 特定業務代行候補者の決定 ～

平河町二丁目地区市街地再開発準備組合（東京都千代田区、理事長 荒井京一、以下「準備組合」という。）は、（社）全国市街地再開発協会（以下、「協会」という。）に特定業務代行候補者の選定を委託しておりましたが、去る7月31日、協会より、特定業務代行候補者の選定結果について報告を受けました。準備組合は、当報告を受け、8月7日開催の臨時総会において、第一候補者である大成建設株式会社と特定業務代行契約の締結に向けて協議していくことを決定しました。なお、当事業は、平成18年度中の再開発組合設立および権利変換計画の認可、工事着手を目標に推進してまいります。

◆選定経緯

（平成18年）

3月15日	協会 募集公告
3月29日	協会 募集要項説明会開催
5月31日	提案書締切り 提出会社：大成建設㈱ 他4社
7月31日	協会より準備組合に審査結果報告
8月7日	準備組合臨時総会 大成建設㈱を特定業務代行候補者として、特定業務代行契約の締結に向けて協議していくことを決定

◆計画概要

- 1）地区名称 : 平河町二丁目東部南地区（東京都千代田区）
- 2）事業手法 : 第一種市街地再開発事業
- 3）施行者(予定) : (仮称)平河町二丁目東部南地区市街地再開発組合（現在は準備組合）
- 4）権利者数 : 12名（平成18年3月現在）
- 5）都市計画 : 平成18年2月 都市計画決定
（第一種市街地再開発事業、高度利用地区、地区計画）

<次頁に続く>

6) 施設建築物概要：施行区域面積 ……約 0.7ha

用途 ……事務所、住宅、店舗、駐車場

敷地面積 ……約 5,600 m²

階数 ……地下 3 階、地上 24 階、塔屋 1 階

建物高さ ……約 102m

延床面積 ……約 51,500 m²

住戸数 ……約 140 戸

7) 公共施設等の整備：北側区道を幅員 6 m に拡幅整備し、敷地内に歩行者通路、広場等を新設するとともに、計画敷地の南側青山通りと北側道路までの高低差 7 m を解消し、当事業において通路部分にエスカレーター、エレベーターを設置し、地区の利便性の向上に寄与する。

8) 参加組員：森ビル株式会社（予定）

9) 事業スケジュール：都市計画決定

平成 18 年 2 月

組合設立認可

権利変換計画認可

平成 18 年度中（予定）

権利変換期日

着工

◆特定業務代行の範囲

(1) 施設建築物等の実施設計業務

(2) 施設建築物等の工事

(3) 保留床の処分（1F 店舗部分）

(4) 本事業推進のための支援・協力

①補助金交付申請等対応

②権利者等への対応支援 等

※本事業は、地区のほぼ中央を東京地下鉄半蔵門線が通過していることから、地下鉄構造物に支障をきたさないことを前提として、十分な構造耐力及び良好な居住性能を有した建物を計画し建設することが特定業務代行者には求められています。

[問い合わせ先]

平河町二丁目地区市街地再開発準備組合事務局

森ビル株式会社 企画開発部：村田、大川

広報室：安田、野村

TEL：03(6406)6606

e-mail：koho@mori.co.jp